

マッチンググラント申請に当たって

地区国際奉仕委員会

豊中ロータリークラブ

辻 正次

2012-2013年度 第1回クラブ国際奉仕委員長会議
平成24年8月4日

世界社会奉仕活動の種類

- ① 複数のクラブが資金を出し合い、補助金なしで行う。
- ② クラブが独自の資金で行う。
- ③ 複数のクラブが資金を出し合い、補助金を使って行う。
- ④ クラブが独自の資金と補助金とで行う。

ロータリー財団の補助金

- ① マッチンググラントとDDDF
- ② 地区補助金(DSG)

世界社会奉仕の目標

世界社会奉仕により、

- ロータリー・クラブは地元社会の枠を超えたプロジェクトに取り組むことができる
- 他国のロータリアンとの絆が一層深まる
- 国際理解を推進することができる
- 国際親善が築かれる
- 全世界的な問題に取り組むことができる
- 世界に違いをもたらすことができる

世界社会奉仕活動の要件

- 1) 人道主義的であること。
- 2) 2カ国以上のロータリアンが参加している事。
- 3) 1カ国はプロジェクト実施国であること。
- 4) 受益社会全体のためになること。

マッチンググラント

- ① 2カ国以上のロータリークラブが参加
- ② 1回限りの人道的奉仕プロジェクト
- ③ 2種類のマッチンググラント

マッチンググラント:\$5,000～25,000

競争制マッチンググラント:\$25,001～200,000

マッチンググラントの手続き

- ① プロジェクトの計画
- ② 申請（受理番号の通知）
- ③ 決定（支払手続き等の通知）
- ④ 実施（補助金支給、実施、最終報告）

クラブの役割

● ホストクラブ

プロジェクトの立案
ニーズの掘り起こし
プロジェクト資金管理
プロジェクトの検証

● 国際パートナー

現地視察
経済支援

※ お互いの信頼関係・緊密な連絡

補助金の資金源は国際財団活動資金WF

- 現金寄付には、米貨1ドルにつき米貨0.5ドルの補助金を提供。
- DDFからの寄付には、米貨1ドルにつき同額の補助金を提供。
- 寄付総額の少なくとも50%はプロジェクト実施国以外の国から拠出が必要。
- 実施国は少なくとも100ドルを寄付する事が義務

プロジェクト資金計算例

クラブ名	拠出金	補助金
XXXRC	2,000	1,000
2660地区DDF	5,000	5,000
XXXRC	100	50
小計	7,100	6,050
合計		13,150

マッチンググラント非対象プロジェクト

- ① 土地・建物
- ② 給与・人件費
- ③ ロータリー標識
- ④ 管理費・雑費
- ⑤ 高等教育

マッチンググラント周期

申請書提出期限 : 7/1～3/31

承認期間 : 8/1～5/15

マッチンググラントの流れ

MG申請書作成 : 2~3週間

DDF申請～承認 : 約1週間

TRFに申請書提出～承認 : 4週間

必要書類提出～支払 : 4～6週間

ファイナルレポート提出～承認 1～2週間

ファイナル レポート

- ① 双方のロータリアンがどのように積極的にプロジェクトに参加したか。
- ② プロジェクトから恩恵を受けた人の数。
- ③ プロジェクトに参加したロータリアンの数。
- ④ 長期的影響が期待されるか。

ファイナル レポート（必要事項）

- ① プロジェクト及び竣工式の写真
- ② 領収書のコピー
- ③ 入出金確認の為の銀行帳のコピー

注意事項

- ① \$ 10,000以下のプロジェクトはMGが出来ない。

今年度でMGが最後なのでDDFは最大
10,000ドル まで申請が可能です。

- ② 補助金が \$ 5,000に満たない場合は補助金は出ない。

- ③ 支払を受けたプロジェクトが12ヶ月以内に実施されない場合、補助金は取り消されます。

申請書作成のコツ

プロジェクト概要 (p. 1)

プロジェクト、およびそれを取り上げる問題やニーズについて説明してください(対象となる受益者、地域社会にプロジェクトがどのように恩恵を与えるか、など)。プロジェクトを完了するために必要な推定時間を入力してください。

本補助金の資金がすべて使用された後に、プロジェクトの恩恵を受けた地域社会がいかにしてこのプロジェクトを維持していくのかを説明してください。

実施国と援助国の協同提唱者によるプロジェクト実施中の具体的な活動について説明してください。

マッチンググラント 終了後に向けた取組

FVPのグローバルグラント

新地区補助金